

- ◎2023年度川口産業功労表彰式 1面
- ◎低濃度PCB廃棄物処分期限 1面
- ◎川口市市産品フェア2023 2面
- ◎チャリティーのど自慢 3面
- ◎日本鋳造工学会関東支部YFE 4面

KAWAGUCHI FOUNDRY NEWS

川口鋳物ニュース

編集兼発行人 総務委員会
発行所
川口鋳物工業協同組合
川鋳商事株式会社
川口市元郷2-1-3
電話 048(224)6200(代表)
FAX 048(224)1536
●ホームページ
http://www.kawaguchi-imon.jp

組合員の永年勤続優良従業員表彰受賞者(敬称略)

表彰内容	氏名	事業所名
35年表彰	田宮 辰雄	(株)辻井製作所
	佐藤 信夫	川口鋳物工業協同組合
20年表彰	三好 孝行	(株)遠山鐵工所
15年表彰	山口 健	(株)田島軽金属
10年表彰	小山 千夏	(株)辻井製作所
	高柳 勝則	(株)遠山鐵工所
	池田 認	(株)遠山鐵工所
	須藤 未来	(株)遠山鐵工所
	中村 俊介	(株)遠山鐵工所

川口市内企業に長年勤務した人に対して産業界を挙げて表彰する「2023年度川口産業功労表彰式」が11月28日に、川口駅前市民ホール・フレンディア(川口駅東口前、キュポ・ラ4階)で開かれた。川口鋳物工業協同組合では、会員企業4社の社員9人が「川口市従業員表彰」の永年勤続者表彰として表彰された(表彰者と事業所名は表を参照)。



石川理事長から表彰状を贈られた高柳氏(写真右)

表彰式は川口産業功労表彰式実行委員会と川口市が主催。川口商工会議所、川口工業振興協議会が共催。式典ではまず、表彰式実行委員会と川口市が主催。川口商工会議所、川口工業振興協議会が共催。式典ではまず、表彰式実行委員会と川口市が主催。川口商工会議所、川口工業振興協議会が共催。

川口市従業員表彰と川口市産業技術・技能者顕彰 2023年度川口産業功労表彰式

代表者に表彰状などが授与された。全体では、永年勤続者や優良従業員、鋳物組合など7団体から推薦された103人が、表彰された。また市内産業において卓越した技術・技能を持つ技能者に対する社会的評価の向上を図り、技術・技能者を育成することを目的とした「川口市産業技術・技能者顕彰制度」の受賞者も表彰された。同制度は、川口産業技術・技能者大賞(最優秀賞)と4つの部門賞(川口輝き賞、川口技あり賞、川口グッドアイデア賞、川口チャレンジ賞)で構成。



会場では受賞者を祝った



奥ノ木市長から「川口技あり賞」を贈られた秋葉氏(写真右)

川口技あり賞を、富和鋳造(株)の秋葉結也氏が受賞し、奥ノ木信夫川口市長から表彰状が贈られた。秋葉氏は船舶やバルブ、工作機械など重さ10キロから15キロまで、大きささまざまな鋳造を請け負う鋳物工。平成26年に2級鋳造技能士、平成28年に1級鋳造技能士を取得し、埼玉県鋳造技術コンクールでもこれまで7度の受賞を誇るなど社内でも一目置かれていることなどが評価を受けた。表彰式終了後には祝賀会が開催された。

低濃度PCB廃棄物 処分期限 令和9年3月31日まで

低濃度PCB廃棄物の処分期限が令和9年3月31日までとなっている。計画的な処理が必要となる。PCB(ポリ塩化ビフェニル)とは、昭和20年代後半〜50年代前半にかけて、主に電気機器の絶縁油として広く使用されていた油状の物質。昭和43年のカネミ油症事件を契機に有害性が明らかにされたことから、PCB製造は禁止された。低濃度PCB廃棄物の多くは、平成初期までに製造された機器等で、PCBに汚染された絶縁油を使用しているもの。これらは意図せずPCBに汚染されたと推定されている。「絶縁油」といっても油そのものだけでなく、その油を染み込ませた「紙」であったり、その形状は様々だ。

低濃度PCB廃棄物の例として、変圧器やコンデンサー、低圧コンデンサーなどがある。処理手順としては、電気機器等を確認する。PCB廃棄物を所有、保管または処分した場合は、前年度の状況について届け出ることが義務付けられているため、川口市環境部産業廃棄物対策課へ届出書を提出する。廃棄物処理法施行規則第8条の13で規定する保管基準に従って処分するまで適正に保管。必ず期限までに処理を行う。

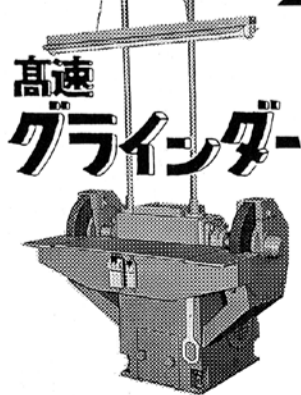
PCB廃棄物は 処分期限 まで 処分が必要です!

処分期限 令和9年3月31日 まで 低濃度PCB

川口市 環境部 産業廃棄物対策課

PCBを含んだ機器等について、未だ処分されずに工場や倉庫等に残されているのか、使用されていないのかなど期限内処分を協力をお願いします。詳細は川口市のホームページで確認。問い合わせは産業廃棄物対策課(048・228・5300)へ。

工数削減と人財確保に……即、偉力を発揮します。



自硬性中子砂 MIXER

- 〈特長〉
- 工数削減
- 取扱容易
- 機構堅牢



新設・メンテナンスのご用命は

鋳機、鋳材店へ

オガワのサンドミキサー製造元
小川金属株式会社
本社/埼玉県川口市本町4-9-15
TEL 048-222-2903(代)
FAX 048-223-2117